

## 調査結果のポイント

(事業所規模5人以上)

○	現金給与総額は	7年ぶりのマイナス
○	総実労働時間は	3年連続のマイナス
○	所定外労働時間は	3年連続のマイナス
○	常用労働者数は	15年連続のプラス
○	パートタイム労働者比率は	39.0%

### 1 賃金

現金給与総額は、285,462円（前年比0.8%減）と7年ぶりのマイナスとなった。  
物価の影響を除いた実質賃金は、前年比0.5%減で5年ぶりのマイナスとなった。

	埼玉県		
	実数（金額）	指数の前年比	
現金給与総額	285,462円	△0.8%	7年ぶりマイナス
きまって支給する給与（定期給与）	243,163円	0.2%	2年ぶりプラス
所定内給与	227,789円	1.3%	2年ぶりプラス
実質賃金（現金給与総額）	-	△0.5%	5年ぶりマイナス

※令和2年の消費者物価指数（さいたま市 持家の帰属家賃を除く総合）は、101.5で前年比-0.3%

### 2 労働時間

総実労働時間は、129.0時間（前年比2.1%減）と3年連続のマイナスとなった。  
所定外労働時間は、8.6時間（前年比13.8%減）と3年連続のマイナスとなった。

	埼玉県		
	実数（時間）	指数の前年比	
総実労働時間	129.0時間	△2.1%	3年連続マイナス
所定内労働時間	120.4時間	△1.2%	5年連続マイナス
所定外労働時間	8.6時間	△13.8%	3年連続マイナス

### 3 雇用

常用労働者数は、2,148,006人（前年比0.2%増）となり、15年連続のプラスとなった。  
パートタイム労働者の比率は、39.0%（前年差0.6ポイント減）であった。

	埼玉県		
	実数（人数、%）	指数の前年比（差）	
常用労働者数	2,148,006人	0.2%	15年連続プラス <sup>注)</sup>
一般労働者	1,310,168人	1.2%	2年ぶりプラス
パートタイム労働者	837,838人	△1.2%	2年ぶりマイナス
パートタイム労働者比率	39.0%	△0.6ポイント（差）	2年ぶりマイナス

注) 時系列の前年比較は平成18年から